

京の影

十二職物語

澤野久雄

著者略歴

澤野久雄（さわのひさお）

1912年埼玉県浦和に生まれる 1935年早稲田大学文学部卒業 朝日新聞東京本社に入り学芸部勤務を経て文筆活動に入る 日本ペンクラブ理事 文芸家協会理事 主な著書に 「夜の河」「火口湖」「松前富士」「風と樹の対話」「失踪」などがある

葛西宗誠（くずにしろうせい）

1912年大阪に生まれる 図案修業後裏千家業躰となる 現在 フリーカメラマン 淡交社より 「京の魅力」「万葉の歌」「花の寺」「長谷寺」「大和のやしろ」「天草」「日光」「京の茶室と庭」などの著書がある

小説 京の影 十二職物語 ㊂

澤野久雄著 写真 葛西宗誠

昭和45年2月10日 初版発行

¥ 650

発行者 納屋嘉治

発行所 株式会社 淡交社

本社 京都市北区堀川通鞍馬口上ル
支社 東京都千代田区麹町4ノ4
振替京都4578

グラフィック印刷 日本写真印刷株式会社
活版印刷 内外印刷株式会社
製本 大日本製本紙工株式会社

0093-687003-4363

小説
京の影

十二職物語

目次

女面

125

雨しきり

109

グラビア

93

古調

75

泥中

57

花と雪

39

正倉院の藍

21

グラビア

5

二人佳恵

141

光悦寺暮色

159

グラビア

177

回転木馬

193

晩秋

211

再婚

227

遠い音

245

あとがき

262

写真 葛西宗誠

正倉院の藍



さなだ紐は手機で織られる



あく抜きした板が箱になる



木の香が仕事場に満ちている



花と雪



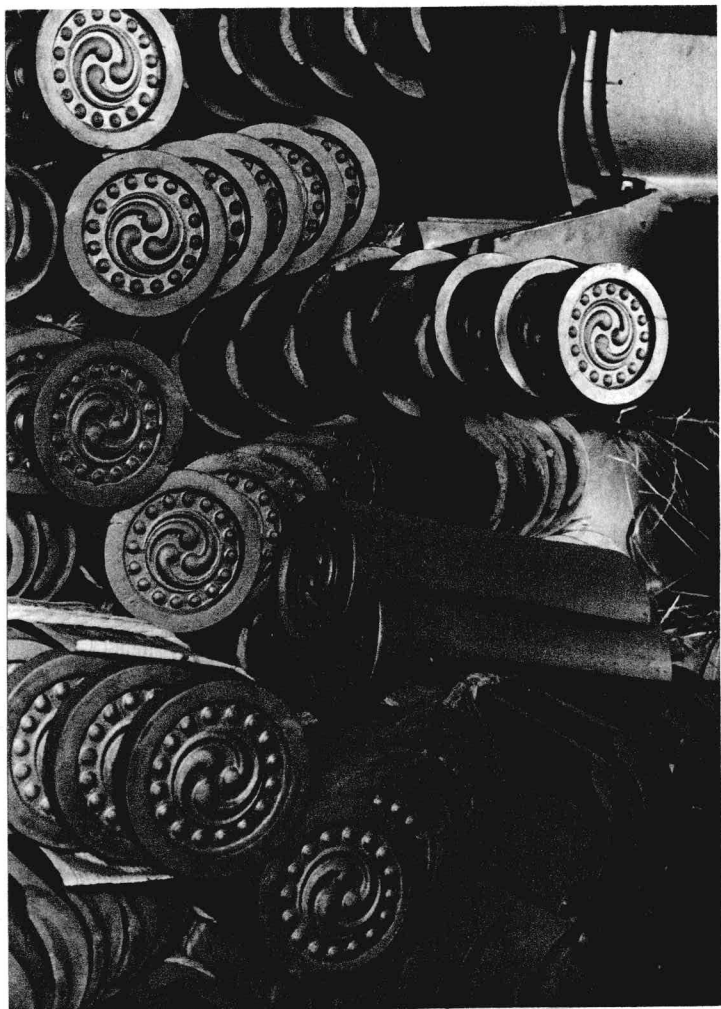
京都市内のある古美術店の夜







泥 中



いぶし銀のつやめきを放つ巴瓦

